



2026年9月

TOKYO CUSTOMS NARITA AIR CARGO SUB-BRANCH
東京税関成田航空貨物出張所

成田空港貨物取扱量

総取扱量が30ヵ月連続で増加

概要

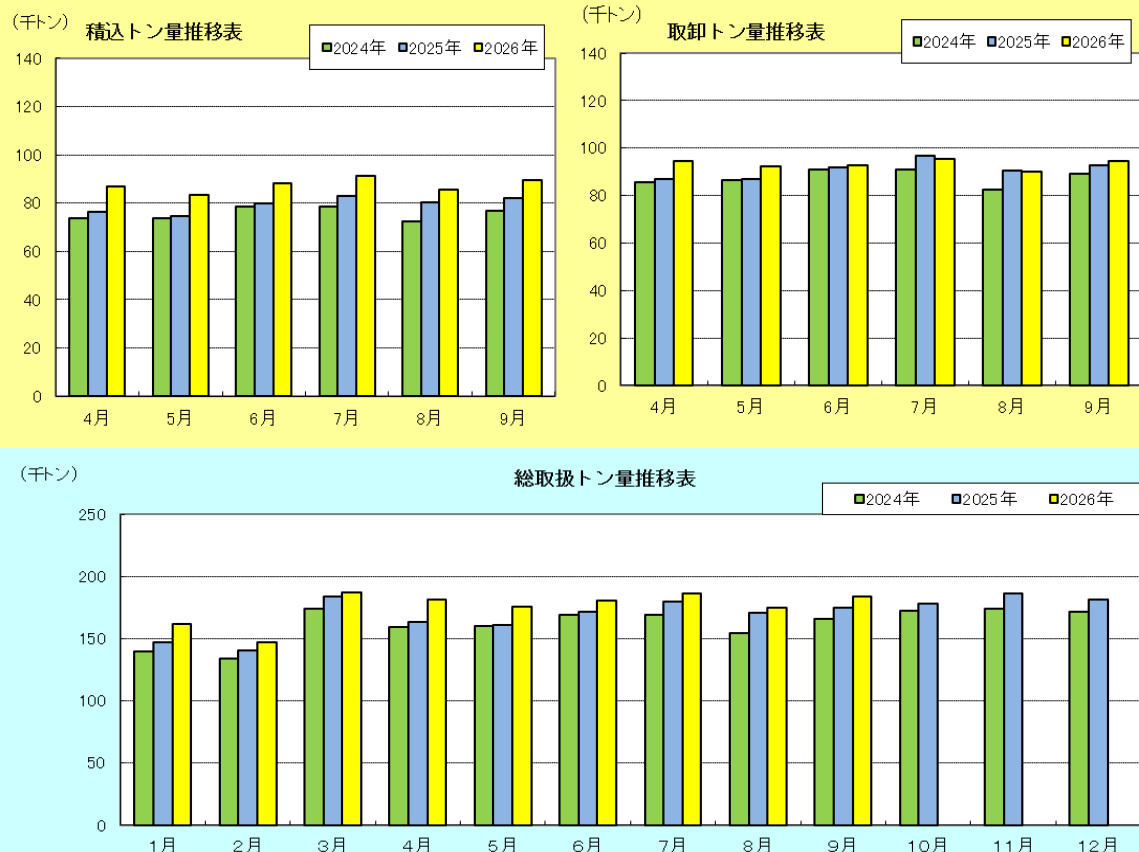
2026年9月の成田空港における国際航空貨物取扱量は、

総取扱量 184,346トン（対前年同月比 5.3%増）

積込量 89,621トン（同 9.1%増）

取卸量 94,725トン（同 1.9%増）

となり、対前年同月比でみると、総取扱量、積込量は共に30ヵ月連続で、取卸量は3ヵ月ぶりにプラスとなった。



1. 本資料を他に転載するときは、東京税関（成田航空貨物出張所）の資料による旨を注記してください。
2. 本資料の問い合わせは、東京税関成田航空貨物出張所通関総括第2部門（TEL0476-32-6116）までお願いします。

地域別通関動向

● 輸出品

成田空港から輸出された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 19,109トン(対前年同月比 12.6%増、シェア 33.4%)
 その他地域通関 38,138トン(同 15.6%増、同 66.6%)

となり、成田地域通関分は7ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

● 輸入品

成田空港で輸入された貨物量を通関地域別にみると、

成田地域通関 51,153トン(対前年同月比 6.0%増、シェア 84.9%)
 その他地域通関 9,090トン(同 5.2%減、同 15.1%)

となり、成田地域通関分は2ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

仮陸揚貨物動向

仮陸揚貨物を積込、取卸別にみると、

積込量 32,374トン(対前年同月比 0.5%増)
 取卸量 34,482トン(同 1.7%減)

となり、積込量は3ヵ月ぶりに対前年同月比プラスとなり、取卸量は4ヵ月連続でマイナスとなった。
 (総取扱量に対するシェア36.3%)

生鮮・ドライ取卸貨物動向

2026年9月の成田空港で輸入された貨物(成田地域通関分)を生鮮貨物、ドライ貨物別にみると、

生鮮貨物 5,353トン(対前年同月比 9.1%減、シェア 10.5%)
 ドライ貨物 45,800トン(同 8.1%増、同 89.5%)

となり、ドライ貨物は12ヵ月連続で、対前年同月比がプラスとなった。

生鮮貨物は、肉類(対前年同月比11.0%増)は増加したものの、植物(同14.1%減)、果物(同15.3%減)等の減少により、対前年同月比は14ヵ月連続でマイナスとなった。

成田空港取卸貨物の生鮮・ドライ貨物の内訳

	2026年9月			2025年9月		
	トン	前年同月比	構成比	トン	前年同月比	構成比
成田空港輸入貨物量	51,153	106.0%	100.0%	48,266	98.0%	100.0%
生鮮	5,353	90.9%	10.5%	5,888	92.0%	12.2%
ドライ	45,800	108.1%	89.5%	42,378	98.9%	87.8%